

ぼくとめだか

天王小・1 うらの そうた

めだかを かうことになった
おじいちゃんのかつているめだかを見て
やってみたくなくなったからだ
おかあさんが

「じぶんでおせわできるならいいよ。」
といってくれた

おじいちゃんとおばあちゃんに
じゅんびを手つだってもらった

めだかが かえる

ぼくは とてもうれしかった

ぼくは まい日 えさをあげた

あさ ひる 夕がた

パクパクたべるすがたが

とても かわいい

水草にたまごを見つけた

大きなめだかにたべられないように

べつのようにきに入れかえた

たまごは さいしょ

きいろとオレンジがまぎったいろだった

なん日かすると

目玉が見えるようになってきた

めだかの赤ちゃん

そろそろ生まれるのかな

たのしみになってきた

またなん日かすると

くろと白の子が生まれていた

めちやくちや ちつちやかかった

ぼくは うれしかった

めだかやたまごのようすを

ちかくでかんさつできるのは

ぼくの なつ休みの

たのしみになった

これからも

めだかのおせわを

まい日 がんばるぞ

大きなめだかは

もつと なが生きしてほしいな

生まれてきた

めだかの赤ちゃんは

もつと もつと

大きくなってほしいな